

水は循環している

私たちが生活などで使った水は海へと流れ、蒸発して雲となり、雨となって地上に降り注ぎ、川を流れて、再び私たちのもとへ。水はこうして循環しています。

貴重な資源だからこそ大切に使い、きれいな状態で循環の「輪」に返さなくてはなりません。

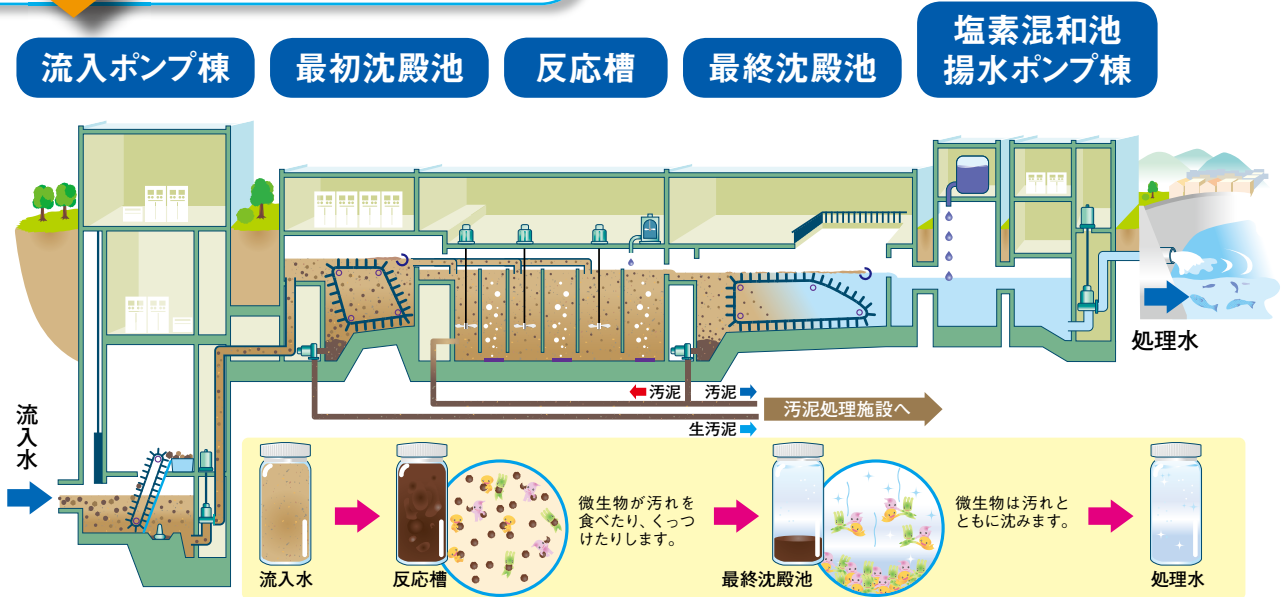
田原市では、主に公共下水道と農業集落排水によって生活排水などを処理しています。ここでは、市の大部分の地域で接続可能となっている下水道のしくみをご紹介します。

▼下水道課 ☎23局35051

家庭で使った水は、下水道管に流れ込み、下水処理場へ送られます。下水道は汚水を貯めずに流せるため、街に汚水が直接流れず衛生的です。



下水道のしくみ



下水処理場に集まった水は、いろいろな処理をされ、きれいになって川や海に戻されます。処理は①沈める②微生物が食べる③消毒するが主なものです。水から取り除かれた汚泥は、肥料や燃料、レンガ・タイルの原料などにリサイクルされます。

下水道に異物を流さないで

下水道施設へ異物が流入すると、故障の原因になり、適切な汚水処理ができなくなります。皆さん、ご協力をお願いします。

- 水洗便器にトイレットペーパー以外の紙（ティッシュ、乳幼児用おしりふきなど）を流さないでください。

- 排水管が詰まる原因になりますので、野菜くずやご飯の残り、天ぷら油などを流さないでください。

- ガソリンや灯油など揮発性の高い危険物は、下水道管の中で爆発を起こす原因になります。絶対に流さないでください。

水は大切に使いましょう

いまや容易に手に入ると錯覚してしまいがちな「水」。私たちの手に届くまでには、豊川用水通水への先人の努力や、水源林の保全をはじめとする上流域の方々の苦労など、さまざまな背景があります。

今ここに水があることの尊さを感じながら大切に使い、そして、きれいな状態で海に返しましょう。